

社会福祉法人 育和会

『歯車となる“会話”』

お子さんが生まれ、これからの子育てに希望と不安を抱えながら、幼いお子さんを連れて Happy House を訪れるママやパパ。戸惑うことの多い子育ての中で新しい世界に一步踏み出すことはとても勇気が必要なことでしょう。成功した話、失敗した話、うれしかったこと、落ち込んだこと、毎日起こる些細な出来事も、そこでの会話が子育ての歯車となっていきます。そして、子育ての体験を積み重ねたその顔からは自信とたくましさを感じられます。時には、お子さんの成長の個人差に悩む姿を見守ります。「○○しようね」と言って始めから完璧にできる子は一人もいないように、何度もトライしながら一生懸命、思うようにいかない子育てに向き合い続ける保護者の姿があります。そんなママやパパがほっと息をつける憩いの場となるよう、日々成長する子ども達の姿と一緒に喜びあいながら、子育て中の親子とともに歩んでいきたいと思えます。

(子育て支援員 渡部 梨香)



『たっぷりと甘えさせて』

私たち大人は、子どもたちの甘えを困ったものとして受け止めてしまいがちです。ですが、子どもが成長していくうえで甘え（依存）はとても大切なことです。そして、それを私たち大人が受け止めることもとても大切です。子どもはたくさん甘えさせてもらうことで「自分は愛されている。大切にされているんだ」と実感し、自分の価値を認め、自分を好きになります。自分を好きな子は、周りの人のことも好きになれます。甘えを十分に受け止めてもらった子は、自分に自信をもって何にでもチャレンジする子どもに育ちます。子どもが愛情を求め甘えてくるときにはいつでも温かく受け入れ、反対に子どもが自立しようとするときには黙って見守っていきましょう。

(おひさま保育園 園長 西田 紀子)



久万こども園(幼保連携型認定こども園)

『食育キャンペーン』

「地産地消のすすめ～地元の野菜を食べましょう!～」をテーマに、キャンペーンを実施しました。

里芋のコロッケ、さつまいものオレンジ煮、ブロッコリーのポタージュ、かぼちゃのパンケーキなど、季節の野菜を使った料理とおやつを試食コーナーを設け、レシピの紹介をしました。



『大人気メニュー勢ぞろい!』

「子どもにもっと野菜を食べてもらいたい」というお母さん方の思いにお応えし、園児に人気があり、しかも日々忙しいお母さんにとって比較的手のかからないメニューを用意させて頂きました。

農家さんのご厚意で採れたての野菜も展示することができ、降園前のひととき、多くの親子さんがお立ち寄り下さり、試食と楽しいおしゃべりで賑わいました。キャンペーンを通して、地元の農家さんが愛情たっぷりに育てた、安全で美味しい野菜のことをもっと知ってもらい、食卓で食材についての会話がが増えてくれることや野菜を多く取り入れた身体にやさしい食習慣へと繋がることを願っています。(調理師 宇都宮 千恵子)



『里芋の茎と葉っぱ!!大きいね。』



『ママたちのおしゃべりタイム!』

NIKO NIKO 館(児童館)

『地域の方々との交流を通して』

昨年11月、遊友団の子ども達は、社会福祉協議会主催の「福祉フェスタ」に参加しました。育和会のブースで遊びのコーナーや募金活動のお手伝いをしました。遊びのコーナーでは、来られたお客様と子ども達がじゃんけんをして、お客様が勝ったらスタンプを押すようにしました。簡単なゲームですが、両者の駆け引きが面白く、子ども達はじゃんけんする相手の方に合わせて強気で勝負したり、何度も勝てない方にはわざと負けるように考えてみたり…。勝っても負けても思わず笑顔がこぼれました。初めて出会った方とも自然にコミュニケーションがとれて、楽しいひと時となりました。このような地域の方々とふれ合う機会をこれからも大切にしていきたいと思います。(児童厚生員 水谷 伴美)



『いや勝負!!』



『じゃんけん対決!』



『募金ありがとうございます!!』



『募金活動のお手伝い!』

放課後子ども教室

【学校・家庭・地域連携推進事業】

活動報告「花育キッズ」

第3回の花育キッズは「お正月飾り」を作りました。本物の松に獅子やお花などの飾りを針金でくりつけて、お正月アレンジ飾りを作っていました。松やにが手に付きベタベタしたり、触るとチクチクと痛いことも感じながら、紅白や金銀の水引を飾りつけていきました。華やかでそれぞれに個性豊かな作品に仕上がりました。



(児童厚生員 水谷 伴美) 『できました!!』



『集中しています!』

NIKO NIKO クラブ(学童保育)

『みんなでゲーム』

普段は個々で好きな遊びをしている子ども達ですが、年に数回イベントに合わせて、全員が集まってゲームをすることがあります。つい最近も50名の子ども達が集まり3つのゲームをしました。

ランダムに並ぶひらがなの中から野菜の名前を見つける「ことばさがしゲーム」。



『みんなまで答えを探します』

九つの動物の名前を書く「動物ビンゴ」。最後は歩数計を持って順番にふっていく「ガチャガチャリレー」。



『集まってお話を聞きます』

6つのグループに分かれてゲームスタート。どのチームも一位目指して協力し合いがんばっていました。



『歩数計のカウント数で競うガチャガチャリレー』

ゲーム中はみんな笑顔がたえず楽しいひと時を過ごしました。

(放課後児童支援員 松本 明美)

Happy House

『好奇心が活性化される時』

段ボール、新聞紙、空き箱など身近にあるものはダイナミックな遊びに役立つってつけの素材です。子どもたちは好奇心を膨らませて思いのままに遊び始めます。段ボールのトンネルや窓から顔をのぞかせ、「いないいないばあ!」そんなしぐさで、大人たちをあそびに誘う小さなお子さんの姿はとってもイキイキとして微笑ましい光景でした。



『トンネルくぐれあそび』



『段ボールハウスの窓から ばあ!』

五感が刺激される遊びを大人も一緒に楽しむことで脳も体も活性化され、子どもたちはより一層好奇心が満たされているようでした。

(子育て支援員 渡部 梨香)



『ママもおいで〜』

Happy House
からの
お知らせ
お願い



Happyカフェ

『Happy子育てトーク～バレンタインスペシャル～』

◆日時：2月4日(火) 10:30～11:30

◆場所：Happy House

◆内容：バレンタインデーにちなんで、恋愛エピソード、夫婦のこと、家族のことなどみんなでおしゃべりしましょう。

◆その他：同室託児です。温かい飲み物でリラックス。ゆっくりおしゃべりしましょう。お母さんには、チョコレートのプレゼントがあります♡

家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

『ハッピー子育てトーク』

「Happy カフェ」は、お母さんたちの出会いと集まりの場です。火曜日にハッピーハウスで開催されています。子どもの育ちや発達を学ぶ講座、テーマに沿って語り合う子育てトーク、趣味と癒しのカルチャーレッスンなどが行われています。そこは、子育ての疲れをほぐして癒されるところ、人と人とのコミュニケーションを楽しく学ぶところ、子育ての悩みや不安を聞いてもらうところ・・・これまでたくさんの人が元気をもらって子育てに励んできました。お母さん同士の仲間作りの場としても欠かせないところです。

2月の「Happy カフェ」は子育てトーク“バレンタインスペシャル”です。大切な家族について語り合い、やさしい時間を持ってみませんか?今年も素敵なプレゼントを用意してお待ちしています。お楽しみに!

(子育てサポーター 今井 久美子)



『昨年の様子』



『Happy House スペシャルデー』



月	火	水	木	金	土	日
<ul style="list-style-type: none"> ● 久万こども園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター 					1	2
3	4	5	6	7	8	9
<ul style="list-style-type: none"> ● パスコッキング ● ママの製作 	<ul style="list-style-type: none"> ● 和太鼓 ● Happy カフェ (バレンタインスペシャル) 	<ul style="list-style-type: none"> ● お茶、たいそう ● 地域カフェ、パワーキッズ 笛ヶ滝day ● 節分ごっこ 	<ul style="list-style-type: none"> ● ふれあい広場 (リズム遊び) ● 地域カフェ、おかしやさん 	<ul style="list-style-type: none"> ● コーラス 	<ul style="list-style-type: none"> ● こっこんコットン クックドゥドゥル、地域カフェ 	
10	11	12	13	14	15	16
<ul style="list-style-type: none"> ● ソリすべり 		<ul style="list-style-type: none"> ● お茶、たいそう ● 地域カフェ、フラダンス 笛ヶ滝day 	<ul style="list-style-type: none"> ● ふれあい広場 (おみせやさんごっこ) ● 地域カフェ、おかしやさん 	<ul style="list-style-type: none"> ● みるきいらんど ● マザーズコーチングお話し 	<ul style="list-style-type: none"> ● 開館日 ● 地域カフェ 	
17	18	19	20	21	22	23
<ul style="list-style-type: none"> ● あみものサロン 	<ul style="list-style-type: none"> ● 和太鼓 ● 開館日 	<ul style="list-style-type: none"> ● お茶、たいそう ● 地域カフェ、おかしやさん ● 歯科相談 	<ul style="list-style-type: none"> ● ふれあい広場 (あいみ先生と遊ぼう) ● クラフトカフェ、おかしやさん ● 乳幼児健診 	<ul style="list-style-type: none"> ● コーラス ● NIKO 館の先生と遊ぼう 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域カフェ 	
24	25	26	27	28	29	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 和太鼓 ● 地域カフェ 	<ul style="list-style-type: none"> ● お茶、たいそう ● フラダンス 	<ul style="list-style-type: none"> ● ふれあい広場 (ひなまつり制作) ● 地域カフェ、おかしやさん 		<ul style="list-style-type: none"> ● 地域カフェ 	



『もう一度
行きたい場所』



小黒 圭子

もう一度行きたい場所は、熱が出て大変な新婚旅行だった「ハワイ」です。今度は、二人元気でゆったりと熟年旅行で行きたいです。夢ですが・・・。



松下 昭子

和歌山県の「アドベンチャーワールド」です。パンダで有名ですが、動物のふれあいや室内で過ごす遊具も多く、家族みんなが楽しめる場所です。



松之本 文子

5年前に行った劇団四季ミュージカル「ライオンキング」初めてのミュージカルスケールの大きさと美しさに魅了されました。また、機会があれば是非また行きたいです。



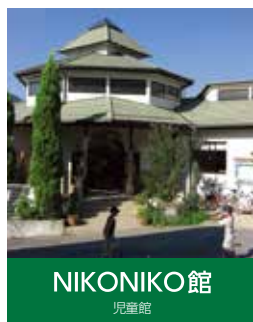
久万こども園
幼保連携型認定こども園

〒791-1201
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1447
TEL:0892-21-0777
FAX:0892-21-0772
hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House
地域子育て支援センター

〒791-1201
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1444-5
TEL:0892-21-3192
FAX:0892-21-3191
sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館
児童館

〒791-1201
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1457-1
TEL:0892-21-2335
FAX:0892-21-3222
niko@ikuwa.or.jp



●協力者(敬称略・順不同)
・黒田浩美さん ・玉井妙子さん ・渡部ミチルさん

●クリスマス献金のお礼
・育和会保護者 ・地域の方

ご支援、ご協力いただきました。感謝申し上げます。